評価（あゆみ）

「あゆみ」は、学期ごとにお子さまの学習状況や生活の様子などを保護者に連絡するものです。
評価方法は、「絶対評価」といって一定の学習目標に到達しているかどうかについて評価するものです。ですからクラス全員が『できた』ということもあります。学習目標への到達度を児童、保護者、担任が共通認識し、次のステップへの課題をはっきりさせるためのものです。

なお、吹田市では平成３０年度より評価のデータ処理化に伴い、学期ごとに発行したあゆみをご家庭で保管していただくことになっています。

教科	観　点	学習の記録（１学期）	できた	がんばろう
こくご	知識・技能	ことばのきまりがわかる。		
	知識・技能	ひらがなをただしくかく。		
	知識・技能	もじをていねいにかく。		
	思考・判断・表現	しらせたいことをえらび、あいてにわかるようにはなす。		
	思考・判断・表現	だいじなことをおとさないようにきく。		
	思考・判断・表現	かきたいことをえらび、あいてにわかるようにかく。		
	思考・判断・表現	かかれてあるないようやようすなどをよみとる。		
	思考・判断・表現	はっきりとした、はつおんで、おんどくする。		
	取り組む力	すすんではっぴょうしたり、ぶんをかいたり、かんがえたりする。		

＊教科は観点別・項目別に評価し、１・２年生は「できた」「がんばろう」の２段階、３年生以上は「よくできた」「できた」「がんばろう」の３段階で評価します。

＊「総合的な学習」（３年生以上）の評価は、活動や学習の過程、ワークシートやノート、発表や討論など様々な場面で見られる児童の学習状況や成果などをふまえまて、観点別に学習状況やついた力について文章で記述します。

＊外国語活動の評価は、１～４年生は観点別にできたかどうかを評価し、その観点に沿った文章記述によって評価します。５・６年生は教科として観点別評価を行います。

＊道徳の評価は、年間を通じて道徳的な価値観の変容をとらえ、３学期に文章記述によって評価します。

＊生活面については、５つの観点（整頓・学習準備・規律遵守・責任・協力）について達成できたかどうかを評価します。